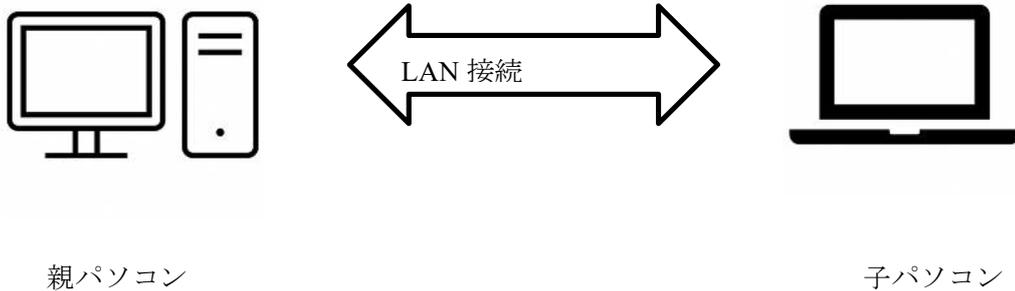


ネットワークでの運用について

[有限会社シンシステムデザイン](#)

この説明書は“らくらく会計”の共通説明書になります。

1. 親パソコンをネットワークで共有して使う場合

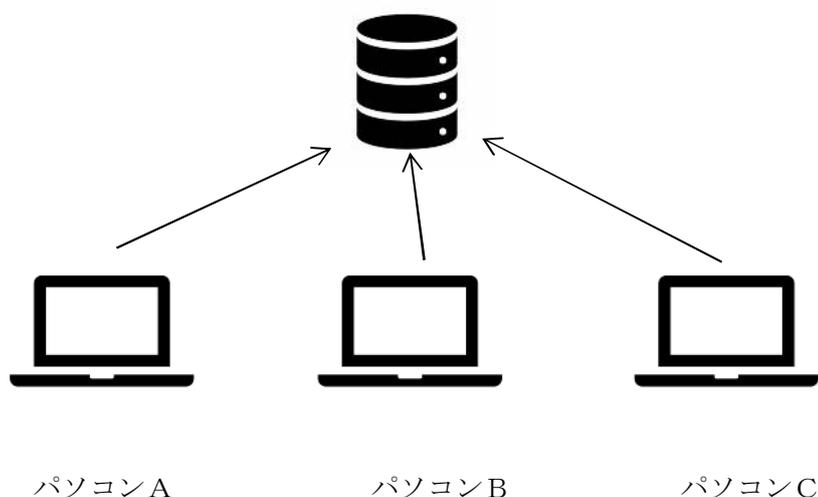


- 親パソコンのデータパス名は通常通り相対パス名にします。
2021¥
- 親パソコンの中にある“〇〇会計”のフォルダをコピーして、子パソコンに入れます。
重要 子パソコンから親パソコンのプログラムを開くとトラブルが起きます。
- 子パソコンのデータパス名は次のような論理パス名にします。
[¥¥パソコン名¥C¥〇〇会計¥2021¥](#)

【注意点】

- ✓ 子パソコンから親パソコンの読み込みや書込みの権限が無いとエラーが発生します。
- ✓ 親パソコンを先に起動してから子パソコンの起動をおこなってください。

2. ファイルサーバーにデータを置いて運用する場合



- ファイルサーバーに例えば次のようなフォルダを作成して、このフォルダがフルアクセスで共有できるように設定してください。

“会計データ”

- このフォルダの中に会計データのフォルダを入れます。
- 各パソコンに“〇〇会計”のフォルダをコピーして貼り付けます。
- 各パソコンのデータパス名は次のような論理パス名にします。

¥サーバー名¥会計データ¥2021¥

【注意点】

- ✓ サーバーへの読み込みや書込みの権限が無いとエラーが発生します。
- ✓ サーバーの中には“〇〇会計”は置かないでください。
うっかりサーバーに置いたプログラムを開くとトラブルが生じます。

上記の1, 2の何れの運用においてもネットワークで運用すると各種のトラブルが発生しやすくなりますので、必ず時系列でのバックアップコピーを行いながら運用してください。